

様式2 令和5年度 学校運営協議会(コミュニティ・スクールくさつ)の実施報告および議事概要

1、日時・場所

	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会
日時	7月10日(月) 18時00分～19時00分	月 日() 時 分～ 時 分	月 日() 時 分～ 時 分	月 日() 時 分～ 時 分
場所	会議室			

2、委員の出欠

	名 前	会長 副会長	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1	中村 陽子	会長	民生委員児童委員	出席			
2	中村 孝蔵			出席			
3	出呂町 馨	副会長	社会福祉協議会員	出席			
4	園 麻弥		PTA会長	出席			
5	野村 喜代子		人権擁護委員	出席			
6							
7							
8							

※名前に記されている印は、◎会長 ○副会長

	名 前	役 職 等	出 欠	出 欠	出 欠	出 欠
1	高田 聡	校長	出席			
2	高橋 正樹	教頭	出席			
3	水谷 哲郎	教務	出席			
4						
5						

3、傍聴人の有無

傍聴人	0 人	傍聴人	人	傍聴人	人	傍聴人	人
-----	-----	-----	---	-----	---	-----	---

4、議題および主な意見

基本理念	施策の基本方向・項目	市重点	学校重点	基本施策	第1回学校運営協議会	第2回学校運営協議会	第3回学校運営協議会	第4回学校運営協議会
子どもが輝く教育のまち・出会いと学びのまち・くさつ	1豊かな心と健やかな体の育成	○	○	3 道徳教育・人権教育の推進	学校運営基本方針の承認について 主な意見 学校の状況は落ち着いているが、自己肯定感の低さや不登校生徒の割合の高さを課題として挙げた。今年度は、子どもたち自身が主体的に学び、達成感を味わう活動を軸にし、「草津の観光」をテーマに地域施設等と連携した「スクールESDくさつ」の推進と、ICT機器の活用と思考ツールを導入したNEW草津型アクティブ・ラーニングによる授業改善への取組を説明した。委員からは「子どもたちが課題を見つけ、街づくりを進めることは素晴らしい。地域として応援する」という旨で承認が得られた。	議題 概要 主な意見	議題 概要 主な意見	主な意見
			○	4 いじめを根絶する取組の推進				
			○	5 健やかな体づくりの推進				
				6 社会性や豊かな情操育てる教育の推進				
				7 インクルーシブ教育の推進				
			◎	8 ICTを活用した教育の推進				
				9 読書活動の推進				
	2確かな学力の育成			10 基礎学力向上のための取組の充実	基本施策番号(15)	基本施策番号(15)	基本施策番号(15)	
			◎	11 英語教育の推進	議題 地域と連携して取り組む「スクールESDくさつ」について	議題	議題	
		○	○	12 教職員研修・研究活動の充実	現状の姿 中学校区や市内全域の資源を活用し、草生タイム(総合的な学習時間+α)による探求学習を推進している。	概要	概要	
	3教職員の指導力の向上			13 教職経験に応じた人材育成の推進	主な意見 ・保護者や地域に対して、取組内容や進捗状況を積極的に知らせてほしい。 ・全学年で段階を踏まえ、共通したテーマで取り組むことに意義がある。 ・草津には世界に誇れる企業もある。産業にも目を向けて、地域と一緒に盛り上げていければよい。	主な意見	主な意見	
				14 教職員の健康管理と働き方改革の推進				
	4学校経営の充実		◎	◎	15 地域の活力を生かした特色ある学校経営の推進	議題	議題	
					16 教職員の指導体制・学校支援体制の充実			
		◎	○	17 配慮を要する子どもへの支援体制の充実				
		成果および課題			・郷土を愛する心を育むことが、自己肯定感へつながると期待できる。 ・学校、保護者、地域の相互的な支援を確立させるためには、情報発信・共有が最も重要である。			